

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成29年4月27日(2017.4.27)

【公表番号】特表2016-520925(P2016-520925A)  
 【公表日】平成28年7月14日(2016.7.14)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-042  
 【出願番号】特願2016-512900(P2016-512900)  
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/04 (2012.01)  
 B 6 4 F 5/00 (2017.01)  
 G 0 5 B 19/418 (2006.01)  
 G 0 6 F 17/50 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/04  
 B 6 4 F 5/00 D  
 G 0 5 B 19/418 Z  
 G 0 6 F 17/50 6 0 4 G  
 G 0 6 F 17/50 6 3 6 N  
 G 0 6 F 17/50 6 0 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月15日(2017.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

航空機(104)の部品のアセンブリ(144)を視覚化するための方法であって、  
 前記航空機(104)の前記部品(106)のアセンブリ(144)のための製造注文  
 インスタンス(250)を識別することと、  
 前記製造注文インスタンス(250)のボリューム(219)を識別する(1602)  
 ことと、

前記ボリューム(219)内の他の部品の任意数のアセンブリ(142)と関連させて  
 、前記ボリューム(219)内の前記部品(106)のアセンブリ(144)を表示する  
 (1604)ことと  
 を含む方法。

【請求項2】

前記ボリューム(219)内の前記他の部品と関連させずに、前記部品(106)のア  
 センブリ(144)の拡大図を表示すること  
 を更に含む、請求項1に記載の方法(144)。

【請求項3】

一連のグラフィカルインジケータ(231)を、前記部品(106)のアセンブリ(1  
 44)と、前記任意数のアセンブリ(142)の内の少なくとも一つと関連付けして表示  
 することを更に含み、

前記一連のグラフィカルインジケータ(231)は、前記アセンブリ(144)と、前  
 記任意数のアセンブリ(142)の内の少なくとも一つの製造注文インスタンス(132  
 )のステータス(137)を示す、請求項1に記載の方法(144)。

**【請求項4】**

前記方法は、前記航空機(104)の前記部品(106)のアセンブリ(144)のための前記製造注文インスタンス(250)を識別する、受信したユーザ入力から、前記ボリューム(219)内に存在する部品(106)を識別する(1603)ことを更に含み

前記ボリューム(219)内に存在する前記部品(106)は、アセンブリライン上の前記航空機(104)のアセンブリ(144)の現在の状態(233)のためのものである、請求項1に記載の方法(144)。

**【請求項5】**

前記ボリューム(219)は、前記部品(106)のアセンブリ(144)が位置づけられているセクション、又は前記部品(106)のアセンブリ(144)からの選択された距離の内の少なくとも一つに基づく、請求項1に記載の方法(144)。

**【請求項6】**

前記ボリューム(219)内の、前記部品(106)のアセンブリ(144)又は前記他の部品(106)の前記任意数のアセンブリ(142)の内の少なくとも一つにおける部品(106)間の従属関係(133)を示す一連のグラフィカルインジケータ(231)を表示する(1712)こと  
を更に含む、請求項1に記載の方法(144)。

**【請求項7】**

あるオブジェクト(102)のための部品(106)のアセンブリ(144)を視覚化するための方法であって、

前記オブジェクト(102)のための前記部品(106)のアセンブリ(144)の製造注文インスタンス(250)を識別する(1602)ことと、

前記製造注文インスタンス(250)のボリューム(219)を識別する(1602)ことと、

前記ボリューム(219)内の他の部品(106)の任意数のアセンブリ(142)と関連させて、前記ボリューム(219)内の前記部品(106)のアセンブリ(144)を表示する(1604)ことと

を含む方法。

**【請求項8】**

前記オブジェクト(102)は、ビークル、潜水艦、人員運搬車、タンク、列車、自動車、バス、宇宙船、水上艦、衛星、ロケット、エンジン、コンピュータ、収穫機、建設用クレーン、ブルドーザー、及び鉱業設備の内の一つから選択される、請求項7に記載の方法(144)。

**【請求項9】**

航空機(104)の部品(106)のアセンブリ(144)のための製造注文インスタンス(250)を識別し、

前記製造注文インスタンス(250)のボリューム(219)を識別し、

前記ボリューム(219)内の他の部品(106)の任意数のアセンブリ(142)と関連させて、前記ボリューム(219)内の前記部品(106)のアセンブリ(144)を表示するように構成されたオブジェクトマネージャ(124)を備える、  
航空機管理システムであって、

前記オブジェクトマネージャ(124)が更に、前記ボリューム(219)内の前記他の部品(106)と関連させずに、前記部品(106)のアセンブリ(144)を表示するように構成され、

前記オブジェクトマネージャ(124)が更に、一連のグラフィカルインジケータ(231)を、前記部品(106)のアセンブリ(144)と、前記任意数のアセンブリ(142)の内の少なくとも一つと関連付けして表示するように構成され、前記一連のグラフィカルインジケータ(231)は、前記部品(106)のアセンブリ(144)と、前記任意数のアセンブリ(142)の内の少なくとも一つの製造注文インスタンス(132)

のステータス(137)を示す、  
航空機管理システム。

【請求項10】

前記オブジェクトマネージャ(124)が更に、前記ボリューム(219)内に存在する部品(106)を識別するように構成されている、請求項9に記載の航空機管理システム。

【請求項11】

前記ボリューム(219)内に存在する前記部品は、アセンブリライン上の前記航空機(104)のアセンブリ(144)の現在の状態(233)のためのものである、請求項10に記載の航空機管理システム。

【請求項12】

前記航空機(104)の前記部品(106)のアセンブリ(144)のための前記製造注文インスタンス(250)を識別するように構成されていることにおいて、

前記オブジェクトマネージャ(124)は、前記航空機(104)の前記部品(106)のアセンブリ(144)のための前記製造注文インスタンス(250)を識別するユーザ入力を受信するように構成されている、請求項9に記載の航空機管理システム。

【請求項13】

前記ボリューム(219)は、前記部品(106)のアセンブリ(144)が位置づけられているセクション、又は前記部品(106)のアセンブリ(144)からのの選択された距離の内の少なくとも一つに基づく、請求項9に記載の航空機管理システム。

【請求項14】

前記オブジェクトマネージャ(124)は更に、前記ボリューム(219)内の、前記部品(106)のアセンブリ(144)又は前記他の部品(106)の前記任意数のアセンブリ(142)の内の少なくとも一つにおける部品(106)間の従属関係(133)を示す一連のグラフィカルインジケータ(231)を表示するように構成されている、請求項9に記載の航空機管理システム。

【請求項15】

前記ボリューム(219)内の前記他の部品(106)と関連させずに、前記部品(106)のアセンブリ(144)を表示するように構成されていることにおいて、

前記オブジェクトマネージャ(124)は、前記ボリューム(219)内の前記他の部品(106)と関連させずに、前記部品(106)のアセンブリ(144)の立体分解図を表示するように構成されている、請求項9に記載の航空機管理システム。